

所 属	健康福祉部 医療整備課		
担当(係)名	医師確保担当	内線	2537

ドクターヘリの円滑な運航

< 地域医療再生臨時特例基金事業 >

1 事業費	【財源内訳】	【主な使途】
509,265	国庫 124,321	負担金、補助及び交付金 508,600
(前年度 518,236)	一般財源 384,944	

2 背景・現状

広大な県土を有し、かつ山間地域が多い本県にとって、陸上搬送手段による救急搬送体制及び広域救急患者搬送体制の充実には大きな制約があることから、救急患者の救命率の向上と後遺症の軽減及び地域医療格差の是正を図るため、平成22年度にドクターヘリを導入した。

3 事業目的

ドクターヘリの円滑かつ安全な運航を行うため、基地病院に対し、ドクターヘリの運航経費・関係機関による運航調整に係る経費・設備整備に要する経費を助成するとともに、基地病院以外の運航体制整備や各種講習会等の支援を行う。

4 事業概要

○ドクターヘリの運航及び基地病院整備（332,680千円）

- ・基地病院への運航経費の補助（ドクターヘリの運航経費、搭乗医師・看護師経費、ドクターヘリ運航調整委員会経費）
- ・基地病院の運航設備、実務研修に係る経費への補助

○基地病院以外の運航施設整備（174,090千円）

- ・ドクターヘリの運航体制整備のため、基地病院以外のヘリポート整備への助成

○ドクターヘリ講習会への参加等（2,495千円）

- ・日本航空医療学会が主催する講習会への県下救命救急センター医師等の参加

(款) 4 衛生費	(項) 1 医務費	(目) (2) 医務費
(明細書事業名) ○医療監視等指導費		
ドクターヘリ導入事業費		